

南楊州市の 紹介



남양주시

目次

I. 南楊州市の位置および地域環境 1

II. 南楊州市の一般現状 4

III. 南楊州市のシンボル 6

IV. 南揚州市行政区域の現状 8

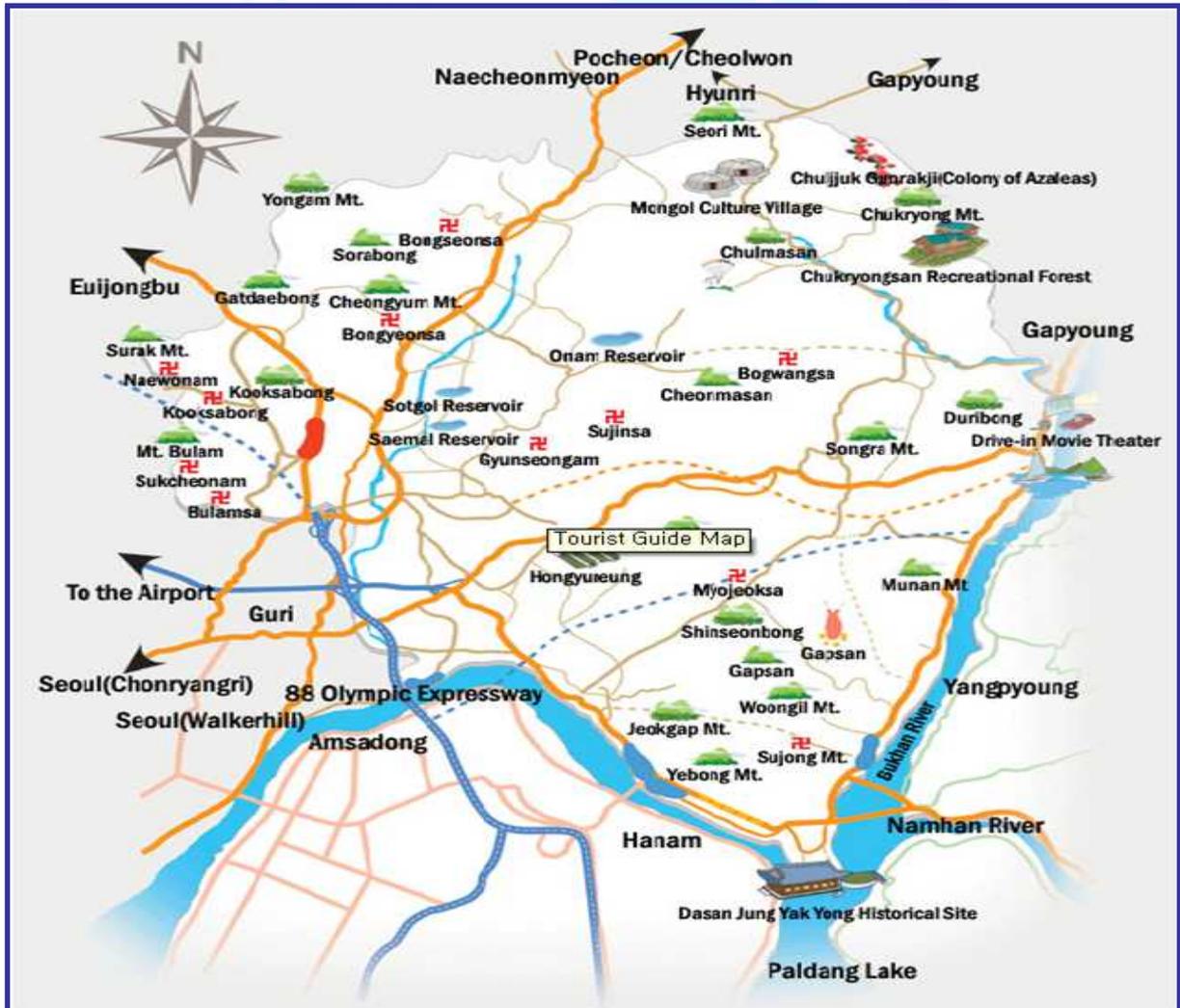
V. 市政の3大ブランド 9

VI. 3大市民運動 10

VII. 南楊州市庁組織 12

VIII. 交流希望分野 13

南楊州市の位置および地域環境



□ 地域環境

- 漢江流域に位置する南楊州市は、韓半島の中心地であり、穏やかな気候と肥沃な土地に恵まれ、早くから政治、経済、社会、文化、軍事的な要所として、時代の変化と共にその名称と地域範囲が変遷してきた。

□ 地域の特徴

- 地方とソウルを結ぶ東北部の交通の玄関口であり、京春線・中央線をはじめ、ソウル春川高速道路、ソウル外郭循環高速道路、ソウル～徳沼間を結ぶ漢江北端道路が通っており、ソウル都心へのアクセス性に優れている。また、南側の漢江の川岸に沿って中央線鉄道と楊平に通じる6番国道が並んで通っており、この国道から分岐した国道が東側の北漢江の川岸に沿って、加平方面へと通じている。また、議政府・東豆川・抱川へと繋がる国道と地方道がある。
- 大きな開発の可能性を秘めた首都圏地域であり、規制と開発ニーズが対立する地域でもあるが、都・農行政が共存する快適な田園都市として、天恵の自然環境を備えており、人口流入が続いている。
- 市全体は、3大生活圏域に区分されている。東部圏は和道邑、水洞面、鳥安面、好坪洞、坪内洞、西部圏は榛接邑、梧南邑、別内面、退溪院面、南部圏は、瓦阜邑、真乾邑、金谷洞、楊亭洞、芝錦洞、陶農洞に区分される。

□ 位置

- 南楊州市は京畿道の東北部に位置し、首都であるソウルから東に26kmの地点、そして道庁所在地である水原からは東北方面に65km地点に位置する、道路網が発達した交通の要衝地である。
- 南楊州市は、行政区域上では1特別市、5市、2郡と接しており、これを具体的に見ると、東に楊平郡と加平郡、西にソウル特別市、議政府

市、九里市、南に河南省と広州市、北に抱川市と接している。

□ 地形

- 南楊州市は、大きく東北部の山地と西南部の盆地に区分される。東北地域には、鑄錦山(813.6m)、祝霊山(879m)、天摩山(812m)、雲吉山(610.2m)と、西にはソウルの道峰山と対峙した水落山(637m)、仏巖山(509m)がそびえており、中心部には広い盆地が形成されている。
- 東から南に向かって流れる北漢江が、烏安面陵内里で南漢江と合流して漢江を成し、瓦阜邑と芝錦洞の南端を迂回して西海に流れ込む。南・北漢江の合流地点に造成された八堂湖は、首都圏に住む2千万市民の上水源であると同時に、八堂ダムは首都圏の電力需給と洪水調節能力を備え、国家的にも重要な資産である。平地の地質はおおむね肥沃で、ソウルを市場とする近郊施設野菜の主産地であり、特に別内面、真乾邑地域の砂壤土で大量に生産されるモッコル梨は、優れた味と質で好評を博している。

□ 気候

- 南楊州市の気候は、大陸性気候の影響を受けて冬は寒く乾燥し、夏は高温多湿という特徴を持っている。
- 天気日数によると、晴れの日が121日、曇りが89日、雨が100日、雪が降る日は14日である。
- 年平均気温は12.3℃で、1月は-5.9℃と最も寒く、8月は32.1℃と最も暑い。
- 年間降水量は1,457.6mmであり、その中でも夏の7月(861.5mm)に集中している。平均湿度は68%。

□ 産業・経済の現状

○ 産業基盤施設：地方産業団地、流通団地、アパート型の工場など

○ 企業の現状：1,796社 / 17,018人

※ 大企業 1社、中小企業 26社、小企業 1,769社

○ 主な特産物

- 農産物：モッコル梨、グリーン野菜、施設園芸、ブドウ、カエデの樹液、ヒラタケなど

- 製造業：家具、繊維、金属、機械など

□ 主な観光・文化遺跡

○ 思陵：朝鮮第6代王、端宗の妃である定順王后・宋氏の陵（史跡第209号）

○ 光陵：朝鮮第7代王、世祖と貞熹王后・尹氏の陵（史跡第197号）

○ 洪裕陵：洪陵は、朝鮮第26代王である高宗と明聖王后・閔氏の陵

裕陵は朝鮮第27代王である純宗と純明孝皇后・閔氏および
継妃・尹氏の陵（史跡第207号）

○ 茶山先生の生家：朝鮮後期の大学者である茶山(タサン)丁若鏞(チョン・ヤギョン)先生の出身地（記念物第7号）

○ モンゴル文化村：モンゴル民俗芸術公演団の公演と、モンゴルの歴史と文化を紹介し、文化体験の場所として活用

□ 主な文化・記念行事

○ 南楊州漢江ウォーキング大会、北漢江祭り、光陵の森文化祭、茶山文化祭、市民の日記念行事など

□ 交通施設の現況

○ 道路状況：30路線、325.3km

○ 車両登録台数：192,943台

○ 公共交通機関：ソウルに連結された市内バス、地下鉄、国鉄など

□ 保健福祉施設の現状

○ 医療機関：428ヶ所(全国民医療保険の恵沢)

○ 福祉施設：1,071ヶ所

□ 国際大会の誘致

○ 第17次 IFOAM 世界有機農大会開催

- 期 間：2011. 9. 26 ~ 10. 5 (10日間)
- 場 所：南楊州市八堂上水源一帯

□ 姉妹都市の現状

○ 国際姉妹都市



英国ケント州ダートフォード市 (1996. 05. 01. 姉妹提携)



モンゴル・ウランバートル市 (1998. 10. 28. 友好協力)



中国江蘇省常州市 (1999. 09. 21. 姉妹提携)



ベトナム・ゲアン省ビンシティ(2005. 11. 15. 姉妹提携)

○ 韓国内の姉妹都市

- 全羅南道 康津郡 (1999. 04. 21. 姉妹提携)
- 江原道 寧越郡 (2000. 09. 06. 姉妹提携)

□ ホームページ：www.nyj.go.kr

III

南楊州市のシンボル



○ 市のシンボルマーク

南楊州市のイメージを3つの楕円と3色で表現

グリーンは、光陵の森と天摩山へと続く豊かな自然を、

ブルーは空を表現し、清らかで快適な環境と夢、理想を、

オレンジは、共に生きるあたたかい南楊州市民を象徴する。

全体的に方向性を与えて、現在と次の世代が共に南楊州市を未来志向かつ自然にやさしい先進都市へと建設しようという意味が込められています。



○ 茶山キャラクター

茶山先生の故郷として、実学都市としてのアイデンティティを構築するために、茶山先生の真っ直ぐな人格と実践的な知識人としての姿をすっきりと簡潔に形象化し、伝統的な部分を現代的かつ未来志向的に表現して親近感が感じられるようデザインしました。



○ 市のブランドスローガン

交通の痛快な都市、教育文化の愉快な都市、行政の明快な都市を目指す南楊州の意思が込められており、南楊州ブルーは、痛快な南楊州を象徴し、便利で快適な都市環境を、南楊州グリーンは愉快な南楊州を象徴し、共に生きるあたたかい先進文化福祉を、南楊州オレンジは、明快な南楊州を象徴し、迅速かつ正確な満足行政を、南楊州パープルは、住みやすいプレミアム都市、南楊州の市民の底力を表わします。天恵の自然景観を誇る快適な都市、住みやすく清らかな文化都市、南楊州の意味を形象化



○ 市の木：松

光陵の森など、美しい自然環境を大切に、南楊州市を愛する真っ直ぐで強靱な市民精神を表わします。



○ 市の花：レンギョウ

夢と希望を抱く、あたたかい市民の心を象徴します。



○ 市の鳥：キタタキ

天然記念物第197号に指定された貴重な鳥で、光陵樹木園に生息し、市を象徴する鳥です。

IV 南揚州市行政区域の現状

[2012年5月30日 現在]

(単位:個/名)

区分	洞里数	班数	法定里 (行政洞)	行政里 (法定洞)	世帯数	人口			
						計	男	女	
計	530	4,598	58 (7)	377 (11)	218,207	585,629	293,397	292,232	
5 邑 4 面	小計	359	3,033	51	366	153,142	408,147	205,096	203,051
	瓦阜邑	46	569	5	46	25,422	71,350	35,273	36,077
	榛接邑	73	598	8	73	34,715	94,052	47,573	46,479
	和道邑	80	613	10	80	36,290	94,306	47,535	46,771
	真乾邑	37	263	6	37	11,485	29,170	14,900	14,270
	梧南邑	46	489	3	46	20,478	55,946	27,971	27,975
	別内面	16	168	3	16	8,503	22,219	11,079	11,140
	退溪院面	27	250	1	27	10,624	28,679	14,313	14,366
	水洞面	22	42	7	22	3,799	8,195	4,282	3,913
	鳥安面	12	41	6	12	1,806	4,230	2,170	2,060
7 個 洞	小計	171	1,565	7	11	65,065	177,482	88,301	89,181
	好坪洞	29	333	1	1	14,658	41,562	20,305	21,257
	坪内洞	35	390	1	1	14,979	42,234	20,853	21,381
	金谷洞	30	182	1	1	9,267	23,066	11,752	11,314
	養正洞	12	59	1	3	2,806	5,753	3,199	2,554
	芝錦洞	23	168	1	3	7,434	19,215	9,616	9,599
	陶農洞	27	291	1	1	13,130	38,300	18,767	19,533
	別内洞	15	142	1	1	2,791	7,352	3,809	3,543

南楊州市の市政の3大ブランド

「希望を分かち合う活動に力を尽くしております」

疎外された社会的弱者らに夢と希望、そして愛の手を。

市民なら誰でも電話1本で受けられる格上の高品質市民行政サービス

より大きな希望と力をプラスする、特化した中小企業支援サービス

① 希望ケアセンター >>>>

今までの福祉サービスは大きな枠に沿って支援する、供給者中心のサービスでした。

「希望ケアセンター」は、既存の個別的医療支援や福祉相談、生活支援などの福祉政策ではなく、保険と福祉が民間支援と効率的に連携し、様々なサービスを身近な所から簡単にOne-Stop(ワン・ストップ)で提供する韓国初の個人に合わせた受給者中心の福祉サービスです。

(※ 2012. 1. 大統領の直接訪問 - 全国地方自治団体のロールモデルとして注目)

- + サービス対象者：一人暮らしのお年寄り、公的扶助受給者、低所得障害者、次上位階層などの社会的弱者を優先的に支援
- + 希望ケアセンター 設置状況 (総6ヵ所)
 - ：中央センター 1ヵ所 / 移動センター 1ヵ所 / 地域別センター 4ヵ所
- + 希望ケアセンター重要事業
 - 専用電話(1577-4343)及び地域別の希望センターを通して一元化したサービス対象者中心の個別型総合サービスを提供、昼間サービスはもちろん夜間の緊急要請も24時間運営システムで救急時にも対応可能
 - サービス対象者に対する事前希望調査と1:1の個別コンサルティングで必要事項をボランティアと後援者に伝達
 - 移動希望センターは歩行が困難な方の為に直接訪問し診療、洗濯、お風呂、家事などの支援サービスを提供
 - 様々な職種の専門支援者の参加を促しサービス対象者に満足のいくサービスを提供



②8272相談サービス

「8272相談サービス」は市民の要望相談などを全て迅速かつ正確に処理する南揚州市民の為の高品質市民相談行政サービスです。市民なら誰でも電話1本で全ての希望、要望を即解決し、生活上の不便事項は30分以内に現地出動・3時間以内の処理解決を原則にしています。簡単な市民相談及び不便事項を受け付ける無料受信専用電話(☎080-590-8272)を設置・運営し、365日24時間サービスを受け付け、迅速な処理が行われています。



③企業支援センター

企業に希望を与える企業支援センターは、企業経営に必要な行政情報を提供し、各企業に合った様々な支援事業を通して中小企業の成長と地域経済の発展に先んじています。2007年の企業支援センター開設後、中小企業の問題解決と様々な個別対応の対策を推進し、その功績を認められ2010年には企業問題解決及び規制改善で大統領表彰(ソムギミ大賞)を受賞しました。企業支援センターは「訪問型企業問題解決」と「企業相談室」の機能をより強化し、多方面への対策を継続的に考案しながら企業支援センターの機能をより活性化しています。

VI 3大市民運動

新しい成長の源, 3大市民運動

「市民の参加でより大きな力に」

広範囲に渡る市民の参加が2020年の人口100万エコ生態都市の土台となっています。経済問題、環境問題に専門家と地域共同体が共に着手しながら、住みやすい南揚州、首都圏東北部最高のブランド都市へと生まれ変わっています。

①小店・大通りプロジェクト

小店・大通りプロジェクトは、商業者と市民に出会いの場を提供し、地域の商業圏の共同活性化を目的として始めたプロジェクトです。最近大企業による小商工業者の業種進出制限、

大型スーパーの営業時間の制限などに対する論争が加熱する中、多くの人々が法的な代案を求めています。

南揚州市はこのような問題を地域文化の次元で捉え、どうすれば市民の生活が潤い、経済活動も活性化するかを市民と商業者、専門家、公務員と共に話し合い地域商業の発展に努力を尽くしています。これに伴い、様々な分野の専門家が教育と個別コンサルティングの支援を行い、市民参加のワーキンググループが地域消費運動を提案し、これが拡大されれば個人経営店のアイデアと労力が消費者である市民と一つになりシナジー効果が現れるものと期待しています。

② 家庭菜園での有機栽培

南揚州市は2011年に行われた「世界有機農業大会」を成功裏に治め、名実共に有機農業のメッカとしての地位を確立しました。これに留まらず有機農業が市民の生活にも波及するように1家庭が1菜園を栽培する市民運動を展開し、体に優しい安全な食品と地域農産物の消費運動の基盤の確保を目指しています。長期的に地域農家がFTAなどの経済環境の変化に対応できる力を得られるものと見えています。

その為に2012年から6,000名を対象に指導者養成教育と一般市民を対象にした巡回教育を行っており、居住環境と市民との身近さを考慮し、屋上型菜園、ベランダ型菜園、農村型菜園、週末農園型菜園などに分け実施する予定です。

③ 村おこし事業

住みたい場所は探すものではなく自分で作り上げるものだという市民哲学をもとに2007年から始まり現在100余りの町や村が参加し様々な成果を上げています。

去る2010年、韓国行政安全府と環境府主催の「生き生き都市、緑市民運動最優秀賞」、2011年知識経済府主催の「第8回地域産業政策大賞優秀賞」、国土海洋府後援の「都市対象善導事例国務総理賞」を受賞し、特に2009年に推進された鳥安面の「陵内里・蓮村」は、住民達が直接蓮の花で自分達だけの村づくりを目指して開発規制を模範的に克服し、地域経済を活性化させた事例としていくつかのテレビにも紹介され有名になりました。

この成功は鳥安面全体に拡大して2010年度にも「世界スローシティー認証」という成果を上げました。このような村おこし事業は農村だけに限られるものではありません。坪内洞の「シンバラムナムムウリ道」と「カヤミ道」、梧南邑のサムシン・アパートの「動物体験学習場」、瓦阜邑の東部セントラルビルの「屋上菜園」など都市地域でも様々な事業が進行して都市地域の住民の「私たちの町」という定住意識と地域共同体意識形成に大きく寄与しています。

南揚州市の村おこし事業は市民と専門家、公務員がガバナンス体系を構築・推進する市民参加行政の典型的な形として「小店・大通りプロジェクト」、「家庭菜園事業」など、その他の市民参加事業のロールモデルとなりました。

2012年にも町や村全域を対象にした村おこし事業公募を通し、市民が自分達の手とアイデアで特色ある村、住みたい町を作り上げています。

VII

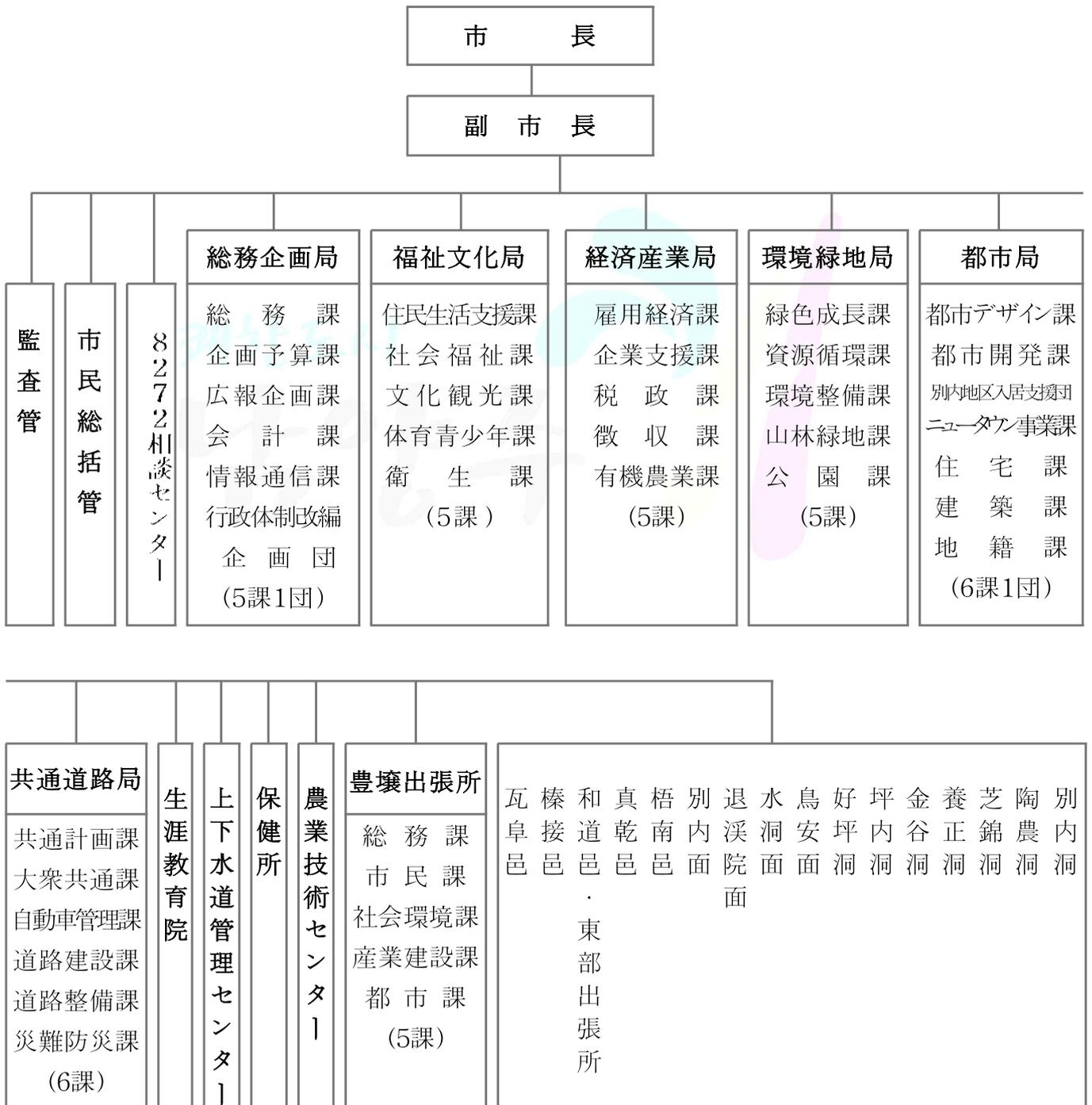
南楊州市庁組織

◆ 機 構

- 1議会、6局、2管、1センター、32課、2団、2直屬、2事業所、1市出張所、16邑面洞、1邑出張所

◆ 定 員

- 1,508人(本庁807、直屬機関115、事業所183、市出張所73、邑面洞308、議会22)



行政分野

- 各種お祭りおよび行事開催時の相互代表団の招請交流
- 行政公務員相互派遣研修の推進
- 行政を通じた戦略的広報による両市間の観光客誘致など

青少年分野

- 青少年語学研修、ホームステイなど青少年交流プログラムの推進
- 青少年ボランティア

民間分野

- 文化、芸術、産業など関連分野の民間人交流の推進
- 優れた地域特産物の広報販売および両市間の輸出販路の開拓

学術分野

- 地域の大学などとスローフードなど共同学術セミナーの開催および共通分野の研究推進
- その他産業関連の共同研究課題および発展方案の模索など

その他、希望分野の交流推進